

東京まんなかライフを楽しもう
東京

大手町
丸の内
有楽町

日本橋
八重洲
京橋

Free

THANK YOU AND ENJOY
50TH MEMORIAL NUMBER!!

東京
Tokyo
工キマチ

工キマチ

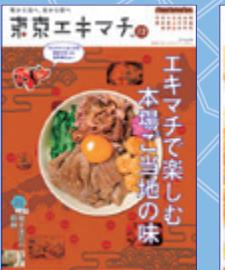
2023
Aug. - Sep.
8-9
Vol.50

これからもエリアの魅力を発信、盛り上げていきます！

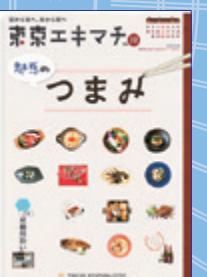


50号特別企画

エキマチA to Z
エキマチ・プレイバック！
記念プロモーション
etc.....



ゆりがとづ
50
号



祝

エキマチ50号発刊記念



連載「書店員が選ぶ“この一冊”！」より、1.49号『天空を旅する切り絵・しきけ図鑑』、2.44号『言語学バーリ・トウドRound1』は「絶対に押すなよ」を理解できるか？

英智の源が新しいスタイルに

ビジネス書はもちろん、専門書まで取りそろえる大型書店が多いエキマチエリア。ワークスペースと一体となったニューウェーブも登場！

カフェ

“お茶の場”をシーンに合わせて使い分け

フルーツパーラーの元祖もあれば、電源・Wi-Fi完備のコワーキング、ユニークなコンセプトカフェも点在。純喫茶はワーカーの止まり木だ。

45号「からだも心も動かそう！」より「メガロス日比谷シャンテ」トランポリンフィットネス「TOBIPPA（トビッパ）」MAP P19 C-1



EXERCISE MAKES ME
FEEL GOOD

エクササイズ

ストレス発散！ 集中力UPにも

皇居ランやジムで汗を流してから仕事へ。そんなビジネスパーソンも年々増加。エクササイズは屋外・屋内、プログラムも豊富で、好きな時間を選んでリフレッシュ！ 楽しみながらできるユニークなエクササイズジムも。



49号「カフェと私のぜいたく時間」より「カフェ ウィーン」MAP P19 A-3

東京ステーションギャラリーをはじめ、エキマチエリア内には美術館が多く、それぞれの特徴を生かした展覧会を随時開催している。一歩街に出れば、至る所にパブリックアートも設置され、目を楽しませてくれる。



連載「アートのミカタ」
より「東京ステーションギャラリー」富田章
館長
MAP P19 B-2

アートを“浴びる街”エキマチ



37号連載「トーキョーをうたえば」より「JR東京駅構内ステンドグラス」
MAP P19 B-2

江戸の記憶を色濃く宿す日本橋界隈

江戸城の城下町として歴史を紡いできたエキマチエリア。中でも日本橋は日本の物流起点として、江戸時代から栄えてきた。伝統文化を受け継ぎ、守り続ける老舗や職人は往時の記憶を今なお色濃く宿している。

伝統
D



30号連載「老舗フロンティア」より「日本橋木屋 本店」
MAP P19 A-3



38号「エキマチJAPANの伝統と粹」より「新江戸染 丸久商店」
MAP P19 A-3

大手町、丸の内、有楽町、日本橋、八重洲、そして京橋一。
JR東京駅を中心としたこれらのエリアは、歴史に息づきながら、最先端の情報を貪欲に吸収し、発信する、躍動的な街です。

フリーマガジン『東京エキマチ』は、2015年6月にはじまり、今までこの街のさまざまな表情をご紹介してきました。今回、50号を迎えるにあたり、じっくりおさらい。エキマチエリアの魅力を、今一度、ご紹介します。



伝統文化や老舗の味でおもてなし

Iンターナショナル
INTERESTING EXPERIENCE



47号「YOU」と楽しむエキマチ」より「舟遊びみづは」
MAP P19 B-3

日本橋案内所での折り紙や判子づくり体験、「舟遊びみづは」など、多言語で外国人観光客をおもてなし。また、JR東京駅構内の駅たびコンシェルジュ東京・訪日観光客向けカウンターでは、旅行手配のサポートをしてくれる。



47号「YOU」と楽しむエキマチ」より「器 日本橋夢東本店」
MAP P19 A-3



江戸の文化の発信地で、日本の伝統と粹を感じるモノ・コトが多いのもエキマチ。伝統工芸に触れたり、縁起のよい和小物もいっぱい！

エキマチは日本の粹があふれている



38号「エキマチJAPAN の伝統と粹」より「京はし満津金」手みやげ江戸乃華 MAP P19 C-2

K建築



再開発が進み、林立する超高層ビルがこの先もどんどん誕生するエキマチ。その中に、古きよき時代の雰囲気を伝える近代建築も実は多い。

39号連載「トーキョーをうたえば」
より「日本橋室町1丁目」

キッズフレンドリーなスポットも

日本銀行貨幣博物館やインターメディアテク、日本橋子ども食育講座（毎年4月）など、親子で学べるスポットやイベント多数。

Fァミリー



35号「親子エキマチ」より「子ども食育講座」 MAP P19 B-3

世界各国・日本全国さまざまな「おいしい」が目白押しのエキマチ。早起きして行きたい絶品モーニングやくつろぎランチ、にぎわいあふれる横丁グルメや憧れの名店の逸品など、ワーカーの皆さんもそれぞれの最良（ひいき）の店がある。



37号「エキマチ100人アンケート！」より
1. 「鰻はし本」うな重「は」（1匹半） MAP P19 B-3、
2. 「桃六」どらやき「一と声」 MAP P19 B-3



1

YUMMY YUMMY

全国から東京へ、日本をつなぐ集約点

Hアブ

地方出身の学生たちが運営するアナザー・ジャパン、全国の離島をつなぐ離島百貨店など、「日本の良いもの・うまいもの」が全国から続々集結。また、日本橋を中心に点在する全国各地のアンテナショップ巡りも楽しい。



46号「日本中をつなぎたい～エキマチエリアの地方創生」
より「離島百貨店」寒シマメ漬け丼定食 MAP P19 A-3

便利なサービス、増えています!

レンタル
R

電動アシスト付き自転車や電動キックボードのシェア、ベビーカーや傘のレンタルにコワーキングスペースなど、エリアは便利に進化中！



36号「初めてのエキマチライフ。」より
「ドコモ・バイクシェア」

制作・編集メンバーにもSDGsの意識が！

SDG's
J

I WANT THIS!



44号連載「今号のこれ、買っちゃいました」より「85」エコ歯ブラシ
MAP P19 A-3



「産地直送あいのり便」や傘のシェアリングなど、サステナブルな取り組みが活発。エシカルなアイテムやフードロス対策の店も増えている。

36号「初めてのエキマチライフ。」より「アイカサ」

エリアに点在する緑のオアシス

パーク
P

高層ビルが林立するエキマチエリアだが、意外にも緑あふれるスポットが多いのも特徴だ。1903年(明治36)開園の日比谷公園と皇居東御苑、和田倉噴水公園のエリア内3大公園は、人々の憩いの場として時代を越えて愛されている。



1



2



3

唯一無二の赤れんが駅舎は美しい

オンリー
O

復原工事されたJR東京駅丸の内駅舎は、大正時代の姿が復活してとても魅力的。モチーフとなった限定商品・限定パッケージもいっぱい！



38号連載「今号のつい買っちゃいました」より「LOVERARY BY FEILER東京駅グランスタ店」東京駅丸の内駅舎ハンカチ
MAP P19 B-2

街角を探索しエキマチエリアを攻略しよう

クエスト
Q

着々と進む再開発の裏で、まだ残る昭和の薫り漂う路地や看板。好奇心をくすぐるスポットやアイテムがあちこちに潜んでいる。

「産地直送あいのり便」や傘のシェアリングなど、サステナブルな取り組みが活発。エシカルなアイテムやフードロス対策の店も増えている。

36号「初めてのエキマチライフ。」より「アイカサ」

30ものホームがある巨大ターミナル

日本一
N

JR東日本・JR東海・東京メトロが乗り入れる東京駅は、単一駅としてホーム数日本一。高さ約390m、日本一のトーチタワーは2027年度完成予定。

48号「東京まんなかピクニック」より
1.「日比谷公園」 MAP P19 C-1、
2.「皇居東御苑」 MAP P19 A-1、
3.「和田倉噴水公園」 MAP P19 B-1

ロックの殿堂よ、また会おう！

ミュージック
M



21号「アートを感じるエキマチへ」より「日比谷公園 大音楽堂（通称：野音）」 MAP P19 C-1

東京宝塚劇場や帝国劇場など、ミュージカルとも縁の深いエキマチエリア。数々の伝説を生んだ日比谷野音は2024年以降建て替え予定。

ランチタイムこそくつろいで

ランチ
L



45号連載「今日のくつろぎランチ」より「鮓花壇」生本鮓のばらちらし重御膳
MAP P19 B-2

ランチタイムはビジネスパーソンの憩いの時間。エキマチエリアには、ゆっくりとくつろげて、素材にこだわったメニューをリーズナブルに食べられるおいしい店がたくさんある。サクッと簡単に済ますのはもったいない！

食べ物の多様化で、おいしさも深化！



30号「注目！フードダイバーシティ」
P7より「チャヤナチュラル&ワイルドテーブル 日比谷シャンテ店」ヴィーガンブッダボウル
MAP P19 C-1

ALL WONDERFUL

さまざまな背景・考え方の人が集うエキマチ。食もありやる側面に対応したお店が目を引く。ビーガンじゃない人も注目の、プラントベースのオムライスやハンバーガー、ラーメンなど、旨味あふれるメニューが続々登場している。

PLEASE KEEP IN
TOUCH!!



43号「ちょっとだけ明日のために」より
「2foodsヤエチカ店」
エバーエッグオムライス
MAP P19 B-2

38号「エキマチJAPANの伝統と粋」より「日本ばしやぶ久」鴨とそばがきのテリース MAP P19 B-3



ユニークな取り組みに注目！

手土産を指定場所にデリバリー※してくれるなど、知っておくと便利なサービスが多く、ワーカーにうれしいエキマチ。また、型破りな革新メニューを提供する老舗など、ユニークな取り組みをする店も多く、目が離せない！

※36号「初めてのエキマチライフ。」より「TANOMO/GIFT」
<https://tanomo-gift.new-port.jp/>

百花繚乱のテイクアウトグルメ

コロナ禍を経て、テイクアウトグルメも一段と“おいしい”が増幅！お弁当やデリはもちろん、ピクニックやおうち時間をちょっと贅沢（ぜいたく）にしてくれるフードメニューが多種多様にそろう。ワンハンドグルメもいろいろだ！



48号「東京まんなかピクニック」より「トリュフミニ エキュートエディション有楽町店」黒トリュフの卵サンド（写真上）・Wトリュフサンド MAP P19 C-2



プレゼントにはリボンを結ぼう



丸の内仲通りはイルミネーションに輝き、きらめく飾り付けで街じゅう美しい季節。あの人のプレゼントは自分でラッピングしてみよう！



40号「“ありがとう”をカタチに」より

この街ならではのワーカーも多数



リモートワークに代表されるように、さまざまな働き方が推奨される昨今。エキマチエリアはオフィスビルはもちろん、JR東京駅を中心にインバウンドが多く集うエリアであるため、このエリアならではの仕事に就く人も多い。



46号連載「エキマチで働いています！」より「東京シティアイ コンシェルジュ」多田里子さん

エキマチから新たなスタートを！



日本橋には五街道の起点とされる道路元標があり、東京駅には鉄道路線の起点であるゼロキロポストが多数存在。エキマチは道路も電車もスタート地点。エキマチエリアから新たなスタートを切りましょう！

44号「駅ってエンターテインメントだ！」
より「0の時計」 MAP P19 B-2

こよいは誰と、どの店で、乾杯する？



数年ぶりに飲みに行く日常も復活！個性際立つ飲食店がたくさんあるから、先輩、後輩、同僚と、飲んで、楽しく、深く、語らおう。

TOPIC!

ウェブ展開 始めました



読者アンケート募集中!

アーカイブとしてもご覧いただけるよう、PDF版もアップ。刊行月の月末に公開されています（画像は49号。URL: <http://www.tokyostationcity.com/tokyokeimachi/index.html>）。

18号（2018年4月）より。ワーカーにうれしい定食を特集。



「誌面で掲載した情報をウェブに転載する」という内容だけだと単純に聞こえるかもしれません、1年近くかけて構築した思い出深いサイトです。

編集部 久保

暖かい室内でいただくアイスは最高！ そればかりではない、テイクアウトの高級アイスやご当地ソフトクリームなども取材しました。ご当地ソフトの種類の多さにびっくり。

ライター 味原



17号（2018年2月）より。足湯に入ってのソフトクリームなども登場。

17号

あえての
「冬アイス」！

東京駅と大丸有日八京。ここで働いていると、「オススメを教えて」と聞かれます。でも実際は、近くにいるほど知らないんですね。そんな人のバイブルになるといいなと始めたのが『東京エキマチ』です。これを機にアーカイブ（ウェブ）もぜひご覧ください。おすすめは過去連載「裏エキマチ」のディープな世界です！

編集部
(創刊時担当)
高橋

1号



創刊特集は
「時代を感じる
エキマチ10景」
&
「老舗グルメ」



1号（2015年6月）
より。A4サイズで
お届けしていました。

エキマチ創刊

from 2015 to 2023

エキマチ・ プレイバック！

2015年6月から隔月刊でスタートした「東京エキマチ」。創刊号から現在に至るまで、いろんな企画や試みが満載！ 制作裏話も交えてお届けします。

2018

2017

2016

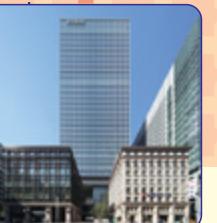
2015

東京駅開業100周年
関連事業（2014年～）

3月
東京ミッドタウン日比谷
グランドオープン



12月
東京駅駅前広場
リニューアル



11月
京橋エドグラン開業



9月
日本橋高島屋S.C.新館開業



10月
丸の内二重橋ビル竣工

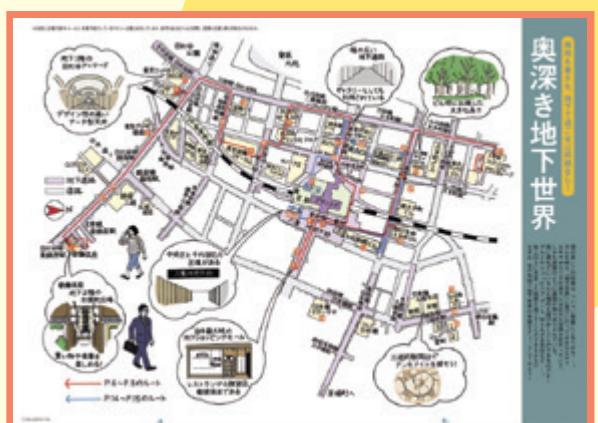
新しい商業施設やビルが開業すると、
もなく地下世界もさらに深まります。
方向感覚が怪しくなり思わず場所
に出ることも楽しみつつ、地下を
さまよいました。



編集スタッフ
篠賀

イラストマップを作製するのに一苦労。思い込みで間違えぬよう、別スタッフも携帯で撮影しながら確認しました。

19号（2018年6月）より。
地下だけを通ってどこまで
行けるか、ぜひ挑戦を！



19号



編集部 後藤

「エキマチ本」＝エキマチが舞台になった本。エキマチエリアの書店員さんにおすすめを伺うスタイルは、現在連載中の「書店員が選ぶ“この一冊”！」のタネになった……かも？



7号（2016年6月）より。創刊1周年を
記念した特別号。

縦書きのある通常版は冊子の右側
をとじていますが、英語版は左と
じに。文字量増加に伴うデザイン
変更など、気付かれにくい細部も調整しています。

英語版も
作りました！

7号



編集部 平岩

ココだけの
話も公開

23号

マパン企画は大好評!
ニアックな誌面も!

編集部にバターの香りが充満! 幸せ過ぎて仕事にならない……いえ、美しく撮影するために緊張しながら取り組みました。

チ事件



23号（2019年2月）より。クロワッサンを徹底比較した企画。



編集スタッフ
井上

平成でマチが こんなに変わった!



24号
24号（2019年4月）より。カルガモの行進など、ちょっと懐かしい“事件簿”も紹介。

24号

大将の連載は終了しましたが、私たちに寄り添ってくださる大将の言葉に癒やされました。「今日のくつろぎランチ」や「1000円くらいみやげ」は人気企画。情報もお待ちしています!



人気連載続々スタート!

*連載は終了したものもあります。



「困ったら俺に聞け！」
悩める読者に、吉野館本店大将の言葉がぐっと染みます。

[Tokyo Ekimachi worker's snap]
街ゆく人のファッションを取り。エキマチワーカーたちのセンスがキラリと輝きます。



誌面の若返りと新規読者の獲得を目指しフルリニューアルしました。誤算はコロナ禍の勃発！ 次の31号は初の休刊を余儀なくされました。が、復刊の32号はテイクアウト特集で時流のニーズを捉え、これまで初の重版出来！ 思わず叫びました。涙が出了したね。

編集部 鎌田

エキマチリニューアル

2021

8月
グランスタ東京オープン

31号は
初の休刊に

2020



1月
アーティゾン
美術館開館

9月
COREDO室町テラス
グランドオープン

2019

中川龍太郎監督連載
「トーキョーをうたえば」

慌ただしい日々の中
でも前向きに、ほっと息をつけるページ。



エキマチワーカーの皆さんも登場
「センパイ、飲みましょう」



連載2回目はコロナ禍の影響で初のリモート取材も。その後は感染防止対策をしながら対面取材を継続。



実は、中川さんが詩も発表してらっしゃることを知らずにお願いいたしました。映像を見ると、詩的な感性があるようになっており、後から聞いて驚きました。



後輩が先輩を誘って、美酒とつまみを……。酒好きな私の立案でしたが、まさかのコロナ禍！ でもご参加くださったワーカーの皆さんにはご好評いただき感謝です。

編集スタッフ
大八木

「和イズム」特集で
編集部が
吟行に挑戦



26号（2019年8月）より。着物レンタルから伝統芸能鑑賞までトライ。



エキマチを散歩しながら俳句を作るという、ほぼ趣味のような楽しい取材でした。素人の俳句に対する俳人の大高翔さんの講評が優し過ぎて、すっかりファンになりました。



26号

編集部 久保

42号

エキマチの未来、 どんなに進化する？



新連載「エキマチで働いています！」「エキマチ○○図鑑」スタート。

45号

新しい スポーツや エクササイズに 挑戦

取材で「暗闇バイクエクササイズ」を体験しました。楽しかったのですが、終わる頃には疲れ果ててへロヘロに。誌面に載せられる表情で写真を撮られたのが奇跡です。

編集部 有馬



45号（2022年10月）より。
リモート続きでなまつた心身
を動かして。

私自身「東京エキマチエリア」が大好きで、就業時間だけでなく土日も含め、街を訪ねて情報収集しております。今後の八重洲の再開発をはじめ、日々移り変わる東京エキマチの“旬な情報”をお届けできるよう努めてまいります！



編集部 小山

エキマチ50号

2023



3月
東京ミッドタウン八重洲
グランドオープン



10月
東京駅丸の内駅舎復原
10周年

2022



6月
常盤橋タワー竣工

観光コンシェルジュなど
マチの達人も登場、誌面
はかなりみっちり。

41号

ココロ温まる 至福の一杯を求めて



編集部 有馬

41号の発行は春もまだ早い2月上旬、取材を行ったのは12月～1月頃で、温かいドリンクが一層身に染みた取材でした。この取材以来、奥の深いコーヒー沼にどっぷりとハマってしまっています。

35号

親子で楽しめるコト、 こんなにあります！



35号（2021年2月）より。
シミュレーター乗馬や食育体験あり。



編集部 竹内

『実際に体験してみないといい写真は撮れない』が私のモットーなので、撮影前にボルダリングに初挑戦。体験すると全身の動きもわかるので、躍動感のあるカットを撮ることができました。



カメラマン 新谷



36号（2021年4月）より。
新生活を送るワーカーに
ぴったり。

36号

朝・昼・夜、 自分流の東京駅の 使いこなし方！



36号（2021年4月）より。
新生活を送るワーカーに
ぴったり。

2021

「エキマチ 100人アンケート」 実施

TOPIC!



編集部 平岩

エキマチで働く20～60代にアンケートを実施。
地元ワーカーならではのおすすめグルメ情報や、
とっておきのスポット紹介といったナマの声に、
制作スタッフ一同も得した気分。

37号



37号（2021年6月）
より。ワーカーのライフスタイルを調査。
過去に登場いただいた店舗や読者ワーカーの皆
さまなど、スタッフ総力で102人にアンケート
を依頼。

東京エキマチ50号

記念プロモーション

観覧無料

- 観光案内・相談、宿泊予約などの手配を行ったり、SNS担当として国内外に旬な観光情報を発信したりしています。
- 天気がいい早朝は東京駅前の外のベンチでコーヒーを飲みます。にぎやかな日中とは違った、朝の穏やかな時間を大切にしています。
- グランスタのマスコットだった「ふくらむちゅん」が欲しいです。ちょっと変わったイベントや、ユリイツブやきが日々の癒やしでした。
- 有楽町ビルによく行きます。よしもと有楽町シアターでお笑いを見るほか、地下のお店は早くておいしくて助かっています。
- ・大手町、丸の内、有楽町、日本橋、八重洲、京橋にキャッチフレーズを付けるなら?
・無料で楽しめるおすすめスポット。
- いつも楽しく読んでいる『東京エキマチ』のトークショーに登壇するなんて夢のようです。東京観光のコンシェルジュとして、一読者として楽しみたいです！



東京シティアイ 観光情報センター
コンシェルジュ

駒田 あさ美

韓国観光公社で文化施設の運営業務に携わった後現職。2018年からコンシェルジュとして訪れた観光客のご案内を行う。趣味は食べ歩き、実家のうどん店を継ぐか人生の岐路に立っている。



「謎解き」を用意して待ってるぜ

- 謎解きカフェ「SUNNY SUNNY PICNIC」を経営しているほか、日本橋北詰商店会で周遊謎解きを制作しています。
- 週末も楽しく過ごせるので、エキマチエリアの外に出ることはほとんどありません。一年中ほぼ日本橋室町にいます。
- 歩き旅にハマっていた30歳前後の頃、歩いて京都や高崎やいわき（福島県）などに行きましたが、スタートはいつも日本橋でした。
- 福徳神社には、毎日お参りしています。一日の始まりに誓いを立てる場所です。
- 「謎解き」というエンターテインメントを知っているか。
- ひらめき体験をお届けできるよう頑張ります。



謎解きイベントクリエイター

小栗 太

日本橋室町の謎解きカフェ「SUNNY SUNNY PICNIC」(MAP P19 A-3) 店主。前身である「大人が本気で遊ぶサークル」の事務所を、2015年にカフェに転換。日本全国の謎解きイベントで集客したり、有名アニメ・テーマパーク等とコラボをしている。

50号記念はこの他にも……



Instagram『#わたしの東京エキマチ』
写真投稿キャンペーン

東京ステーションシティのInstagramアカウントをフォローして、期間中に『#わたしの東京エキマチ』を付けて投稿しよう。

募集期間◎2023年8月22日(火)～9月10日(日)

ご投稿いただいた方の中から10名様にエキマチエリアにちなんだ賞品をプレゼント。
さらに、一部の作品は『東京エキマチ』52号(2023年12月10日発行予定)に掲載！



東京ステーションシティ

その他詳しい
情報は特設
サイトにて！



イベント
情報

東京エキマチエリアにゆかりのある方をお招きして、トークショーを開催します。
さらに、出演者である落語家 らむ音さんのミニ寄席も！ぜひ、ご参加ください!!

日時◎2023年8月30日(水)

第1部 16:00～17:00

第2部 18:00～19:00

会場◎JR東京駅 八重洲地下中央口 改札外 グランスタ八重洲B1

出 演 者 紹 介

ゲストへの質問

- 日頃のエキマチエリアでの活動
- エキマチエリアでの普段の過ごし方
- エキマチエリアでの印象深い思い出
- エキマチエリアで好きな場所・店
- ほかの出演者に聞いてみたいこと
- イベントに向けて一言

ファシリテーター

『散歩の達人』統括編集長 武田 憲人



月刊誌『散歩の達人』の編集に長年携わる。エキマチエリアはロケハン・取材で歩き回るだけでなく、買い物やイベントにも度々訪れ、お気に入りスポットも数知れず。出演者の皆さんに聞いてみたいことは「おすすめの飲み屋」。



落語家 らぶ平一門

らむ音

日系ブラジル人女流落語家。武藏野美術大学卒業後、師匠らぶ平との出会いから落語家に。3カ国語での落語や、アクロバティックな動きをしながらの入場など、個性あふれるパフォーマンスが人気。

1. 今年2月に行ったCOREDO室町3の「橋樂亭」^{きょうらくてい}での一門会など、日本橋でよく落語会をしています。

2. お仕事をしているのはもちろん落語会後の打ち上げ、着物に使う小物のショッピングや自分へのご褒美で「千疋屋」に行くなど、さまざまです。

3. お江戸日本橋亭で「らむ音独演会」をしたことです。初めての独演会で、とても思い出深い場所となっています。

4. 福徳神社周辺は建物も和の要素が随所に感じられて、歩くのが気持ちいいです。ちゃんとまげカツラが展示されているところも好きです！私がいつもお団子ヘアだからか、つい気になって見てしまします。「イシヤ日本橋」もよく行きます。パンケーキがめちゃくちゃおいしいです。



5. 写真映えするスポット。

6. いつもお世話になっているこのマチでトークショーに参戦させていただけること、うれしく光栄に思います。感謝の気持ちを込めて精いっぱい頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

